

Ryunan Spirit

校長通信
R6.03.07
Vol.53

【ありがとう三年生…
明日は最高の一日(ryunan)】

明日はいよいよ第七十七回卒業証書授与式を迎えます。今まで全力を尽くして頑張り抜いた三年生二四八名のみなさんは、明日この南部中を巣立つのです。どうか、最高の一日にしてください。一・二年生の後輩たちも、もちろん先生方も、そしてご家族も、みなさんの晴れ姿を楽しみにしています。

一・二年昇降口に掲げられている『伝統の上に新しい伝統を』、この言葉をみなさんは意識したことがありますか。創立七十七年目の年を迎えた南部中には、多くの卒業生、先輩方がいます。その一人一人が一生懸命に築き上げてきた伝統。今年の三年生も、また新たなページ



を積み重ねてくれました。職員室前に飾られているたぐさんのパネルに代表される各部の大会やコンクールでの活躍。その一つ一つが、仲間たちと力を合わせて勝ちとったものです。個人個人の頑張りはもちろんですが、仲間たちと共に汗し、切磋琢磨したからこそ得られたものではないでしょうか。それらの一つ一つ、一日一日の積み重ねがとても尊いものです。どうか忘れないでほしいのです。これから先もずっと出会った仲間たちは一生の宝物になるのだから…。

一・二年生のみなさん、明日は最高の姿で先輩たちを送り出しましょう。場所は離れていても、気持ちを一つにして、思いを届けましょう。きつと、みんなの願いは届くから。

昨日はちょっとしたハプニングで予行に参加することができなくなりました。ごめんなさい。先生方から聞いたところによると、どの学年も、みんな立派に参加してくれていたとのこと。卒業式は、三年生にとって一生に

度しかないものです。だからこそ、大切に大切にしていきたいと思います。

『有終の美』という言葉がありますが、最後は南部中の生徒らしく、誇りを持って、素敵な姿を、一人一人気持ちのこもった最高の姿を楽しみにしています。

『終曲を飾れ』、卒業していく3年生一人一人には、きつと輝かしい未来が待っています。まさに『Ryunan Spirit』を自分たちの手で守り抜き、新たな伝統のページを築き上げてくれた三年生のみなさん。これからも各々の目標に向かって、自分自身の手で未来を切り拓いていきましょう。

今までの努力、精一杯の取り組み、その一つ一つに心から感謝し、明日が輝かしい未来への出航に相応しい、最高の一日になることを、心から願っています。南部中での三年間、本当にありがとう。そして、これからは自分自身を大切に、頑張ってください。私たちは心から、みなさんのこれからを応援しています。

卒業おめでとう!!!

追伸

昨日能登町立小木中学校より、みなさんからメッセージや支援に対して、感謝の手紙が届きました。「みなさんの『あたたかい思い』が伝わりました。元気をありがとう!!!」メッセージが書かれていて、写真も添えられていました。改めてみなさんに感謝します。ありがとう!!!

